

## ピーマン PMMoV抵抗性(L<sup>3</sup>)品種の適応性

PMMoV(ペッパーマイルドモットルウイルス)は土壌伝染し、本県のピーマン栽培圃場で発生が問題となっています。PMMoVの病原型P<sub>1,2</sub>に対する抵抗性L<sup>3</sup>遺伝子を有している品種(以下L<sup>3</sup>品種と表記)「京鈴」「さらら」「みおぎ」は汚染圃場で栽培しても感染しません。

「京鈴」「さらら」はハウス作型に適し、「みおぎ」は露地作型に適しています。いずれも収量は「京ゆたか」「京ゆたか7」と同程度です。

表1 PMMoVモザイク病発生株率の推移(H14~H15)

調査年度	作付品種	5月下旬	6月下旬	7月下旬	8月下旬
H14	京ゆたか	2	12	68	100
H15	京ゆたか	12	16	52	100
H15	京鈴	0	0	0	0

注1) 数値は各時期の圃場における発生株率(単位:%)

注2) 調査場所: 病害虫防除所現地巡回調査圃場 調査: 岩手県病害虫防除所



図1 PMMoVのモザイク症状

表2 ハウス夏秋栽培での「京ゆたか」との比較

品種名	今までの品種	L <sup>3</sup> 品種	
	京ゆたか	京鈴	さらら
生育	草勢強め	草勢やや弱 着果性良	草勢弱め 2本仕立てが適する
収量	859kg/a	833kg/a	810kg/a
果実	果形・果色ともほぼ同一 京ゆたか・京鈴 <b>一緒に出荷可能</b>		縦長・濃緑色 京ゆたかと別に出荷

収量: 「京ゆたか」「京鈴」H13~15、「さらら」H14~15のPMMoV非感染圃場における商品果(A品+B品)収量平均値



図2 果実の様子

表3 露地トンネル栽培での「京ゆたか7」との比較

品種名	今までの品種	L <sup>3</sup> 品種
	京ゆたか7	みおぎ
生育	草勢強め	草勢強め 草丈伸びやすい
収量	662kg	726kg
うちA品収量	568kg(86%)	551kg(76%)
果実	果形・果色ともほぼ同一 <b>一緒に出荷可能</b>	

収量: H14~H16のPMMoV非感染圃場における商品果(A品+B品)収量平均値

### 作型の適応性

「京鈴」

露地トンネル栽培では収量が少なく  
適しません。

「みおぎ」

乱形果がやや発生しやすいです。  
ハウス栽培では「京鈴」のほうが  
収量を確保できます。

### L<sup>3</sup>品種導入上の留意事項

- (1) L<sup>3</sup>品種は、CMVなど他のウイルスには感染します。圃場をよく観察するとともに、発生初期の発病株の抜き取りなどによる耕種的防除や薬剤による媒介害虫防除を徹底してください。
- (2) 同じ圃場にL<sup>3</sup>品種とL<sup>3</sup>遺伝子を持たない品種(「京ゆたか」「京ゆたか7」など)を混植しないで下さい。
- (3) L<sup>3</sup>品種栽培圃場でPMMoVの症状が見られた場合、新たな病原型である可能性が高いので指導機関に相談して下さい。